

常緑／中高木／木本植物／在来種



科名 ブナ科 (APGⅢ)

特記

旧家の庭に植えられていたり、お伽話や唱歌に登場するため懐かしさを覚える樹。照葉樹林を構成する代表種で、葉裏は赤味を帯び、枝を広げ風格ある樹形になる。西日本には実の丸いツブラジイが多いが植栽上の扱いはスタジイ同等。目隠、防火樹、防風樹として利用できる。



葉



花



実



実：ツブラジイ

Memo

実は「椎の実」と呼ばれ、タンニン分が少なく生食できる。マテバシイの実もそのまま食べられる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花	期												
果	実												
紅	葉												
施	肥	(痩せ地でない限り施肥は控える)											
剪	定												

好みの環境					
日当り	陽	○	○	○	陰
土 壤	乾		○		湿
寒 さ	強		○		弱
暑 さ	強	○			弱
潮 風	強	○			弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○						

ポイント

日陰地にも耐えるが、暖地の樹のため、寒冷地の植栽には向かない。自然の樹形を楽しみたいが、放任すると鬱蒼とする。周囲の樹木や低木の日当りに支障のないよう管理するとよい。

剪定

剪定すると腐朽菌が入りやすく、老木には腐朽の進んだ事例が多い。将来を見越し、枝が太くなってからの剪定は避けたい。幹枝が見え隠れする程度がお薦め。切り口は消毒し傷口癒合剤を塗布する。

病虫害

キクイムシの被害を受けることがある。また、老木になると幹を腐らせる腐朽菌の被害を受けやすくなる。なかでも、太い枝の剪定は腐朽菌が侵入する原因になりやすい。

呼べる鳥



[ヤマガラ](#)・[カケス](#)・[イカル](#)・オシドリ
[キジバト](#)・ルリカケス・ノグチゲラ
／[イカル](#)・オシドリ・[キジバト](#)・クロジ

呼べる蝶



ルリシジミ・ムラサキシジミ
サツマシジミ／アイノミドリシジミ
ヒサマツミドリシジミ